

第1号議案

平成30年度 小谷防災会 事業報告

年度始めに承認された事業計画に則り、会員の防災意識の維持・向上、環境の整備、こやつ自治会始め関係機関との協力を進め、より安全なまちづくりを目指して取り組みを行ってきました。

また、春の防災訓練で自治会域内を対象としたハザードマップ作りを実施するなど、昨年度に引続き、継続的に新しい内容を取り入れて、「より具体的なケースを想定した訓練」および「いざというときのための会員間のコミュニケーション促進」を意識して活動を続けています。

今年度は、月1回の定例会議で討議を重ね、具体的には以下の活動を行いました。

1. 防災訓練（2回）

- ・第1回目の防災訓練：7月1日（日）10：00～12：00

場 所：なつのみち公園

内 容：①安否確認（+無事ですタオル掲示）、②ハザードマップ作りを実施。
参加賞として、防災グッズセット入り小リュックを配布。参加者は約50名。

- ・第2回目の防災訓練：11月25日（日）10：00～12：00（美化デーと同時開催）

場 所：なつのみち公園、およびこやつ自治会域内

内 容：①安否確認（+無事ですタオル掲示）、②緑消防署員による「AEDを使った人工心肺蘇生訓練」と「水消火器を使った消火訓練」、「119番通報訓練」を実施。参加賞として自治会より非常食セット（白飯、おかゆ、ビスケット）を配布。参加者は約270名。

2. 災害時地域支えあい事業

- ・災害時要支援者の調査を実施した。要支援者（6名）・支援者を確定して支えあいカードを更新し、要支援者・支援者一覧表を防災会役員内で共有。

3. 井戸端講習会の開催

- ・「回転備蓄とポリ袋」をテーマに、調理・試食等を実施。

① 9月10日（月）：役員とボランティア隊で事前準備

② 10月31日（水）：一般参加者も含めて調理・試食

4. 防災だよりの発行

- 5月に春の防災訓練について、8月にボランティア募集について、9月に井戸端講習会について、計3回発行。

5. 災害時ボランティア隊の募集

- 今年度も災害時ボランティア隊を募集し、6名の協力を得ることができた。

6. 必要物品の購入

- 防災用ヘルメット（35個）を購入し、防災倉庫へ保管。

7. 防災関係講習会への参加

- 千葉市防災リーダー研修会（3月11日（月）、千葉市民会館、3名参加）
- 千葉県災害対策コーディネータースキルアップ講座（3月13日（水）、千葉市教育会館、1名参加）

8. 災害時提供井戸の検査・利用ルール整備

- 災害時提供井戸の水質検査を実施（2戸）。
- 災害時提供井戸利用ルールを作成。
- 追加の災害時提供井戸の募集を実施。

9. 小谷小学校避難所運営委員会への参加

- 44地区連協の呼び掛けで発足して6年目に入り、4回の会合を小谷小学校で実施。
- 8月25日（土）～26日（日）に、防災訓練と避難所宿泊体験を実施した。参加者は72名（うち宿泊者は24名）で、小谷防災会としてロープワークを担当。

以 上